



# 会報

No.146

## 宮崎県教育研究連合会

事務局 宮崎市西池町 9-8(校長会館 2階)

TEL/FAX (0985)27-4508 携帯 070-5416-0833

<https://miyakyoukenren.sakura.ne.jp>



### 新生 宮教研連へ！

宮崎県教育研究連合会 理事長 横山 登

令和三年度が終わろうとしています。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。今回、退任するに当たり、新聞執筆の機会をいただきましたので、これからの宮教研連の展望についてお話をできたらと思います。

これまで私が理事長を務める中で心がけたことは、事業の魅力を高めることでした。事業の魅力を高めるにはどうしたらよいか、役員会の議論の中からよりよい研修を目指しました。研修団体としての価値を高めること、そして、その中で様々な研修が生み出されました。それらの研修は、研究員の発表と講演会を組み合わせた『宮教研連のつどい』や教師の指導力向上を目指した『教師力向上セミナー』、中堅の先生や管理職の先生方に向けた『スクールマネージメント研修』、教員採用の先生向けの『教員採用模試』などです。

どの研修もとても充実した内容で、研修後に「勇気や、やる気が出た」、「参加してつながりができた」などの感想がありました。そんな多くの先生方が県下で活躍されています。

一方で、課題もあります。「この魅力をどう発信していくか」ということです。どの研修も質が高く、即戦力として現場で役立つ内容だったので、この良さをいかに先生方に広げていくか、また、よりニーズに合った研修を行うかが課題に挙がっていました。

そのような中で、本年度は、コロナ禍で、児童・生徒一人一端末などギガスクール構

ど、新しい取組が加速的に行われ、授業が大きく変わりました。

昨年十二月に宮崎市主催の國学院大学の田村学先生の研修の中で、経団連のホームページにある未来の社会の動画の紹介がありました。外国の方との会話で、耳の近くの端末が会話を翻訳したり、自分の会話を翻訳したりして、会話をするシーンがあります。近くにいて犬の声を翻訳するなどして、思わず笑ってしまいました。本校の五年生にも早速、見せた時、子供たちは食い入るように見て、目を輝かせていました。

今、宮崎市で「未来の教室実証事業」が行われています。これから一層のデジタル化が進み、このような場面が次々と到来しそうです。

宮教研連としても社会全体のデジタルトランスフォーメーション(DX)の波に乗り、次年度からの宮教研連DX三本の矢構想教育のDX、組織のDX、研修のDXのもと、組織や研修の在り方を刷新していきます。どんな展開になるか楽しみです。

一方、宮教研連は、全日本教職員連盟に加盟しており、その主要六団体の一つです。ところで、最近、全日本教職員連盟が長年積み重ねてきた要望活動が、施策として結実しているのですが、みなさんはいかがでしょうか。

全日本教職員連盟が強く要望して成果が表れたものに、小学校高学年教科担任制や義務標準法改正による小学校三十五

人学級導入、各学校で運用できるコロナ関連の補正予算などがあります。

このように、全日本教職員連盟がよりよい教育や教育環境の充実に向けて取り組んでいることが、私たちの現場に、直接、還元されているのです。これからもしっかりと支えていかなければなりません。

宮教研連は、令和四年度には、創設五十五周年を迎えます。これまで、諸先輩の先生方が築かれてきた伝統を受け継ぎつつ、新しい時代の流れを取り入れながら新たな風を吹き込んでいきましょう。宮教研連DXを推進し、新たな宮教研連が創出されます。会員の皆様の一層の応援を、よろしくお願いいたします。

第三回教師力向上セミナーは、一人一台端末の整備が進んでいる状況を踏まえて、「ICT活用を取り上げました。

講師には、宮崎大学教育学部的小林博典先生をお迎えし、宮崎市内の学校に整備された端末で利用できる学習アプリ「ロイノート」の活用について、実際に端末を操作しながら、お話を聴き進めるといった方式で行われました。

今、学校には、ネットワークが整備され、一人一台のICT環境が整いつつありますが、学校によっては取組に温度差もあるのではないのでしょうか？

今回の研修がその解決のヒントとなることを期待します。(二月から動画配



小林博典 准教授

宮崎大学教育学部教育協働開発センター

# 令和3年度 第3回 スクールマネジメント研修 講師 難波裕扶子 氏

## 「学校におけるSDGsを考える」

(シンク・オブ・アザース代表取締役)



1月22日の研修の様子

令和四年一月二十二日、今年度第三回目となる「スクール・マネジメント研修」がオンラインにて開催されました。宮教研連では、教員のキャリアアステージに応じた多彩な研修を実施しています。この研修は、年間三回計画しており、毎回、企業等のいろいろな分野で活躍されている方々を講師にお招きしています。今回はその一環として、昨今、急速に注目を浴びているSDGsをテーマに開催しました。今回の講師には、宮崎県SDGsの草分け的存在である難波裕扶子氏を迎え、小学校での実践報告も交えて、研修を進めました。

冒頭、難波氏は、「このままでは、この世界は持続不可能。続かない世界を続ける世界へ変革していくことが必要であり、誰一人置き去りにしないように、私たちの社会をつくりかえるために、SDGsが欠かせない」と力説されました。その中でも、特に、「現在は、未来から借りているもの(エネルギーや資源)で生活している」や「物事の全体像をとらえる」「世界はつながっている。そして、私も起点である。」というお話が、印象に残りました。

続いて、日向市立塩見小学校の橋本憲二教諭、綾町立綾小学校の雨崎雄教諭に報告頂きました。総合的な学習の時間の中で、人権、食・農業、自然をテーマに、探究的な学びを通して、児童と教師、学校、地域が共にSDGsに参画している取組が報告されました。

講師の難波裕扶子氏



最後に、難波氏は、政府の「SDGsアクションプラン2022」に5つのPが取り上げられたことを紹介しながら、「今、企業界はSDGsに取り組みなければ生き残れない社会になっている。やがて学校もそうなるだろう。子ども達には、好奇心・行動力・寛容性を養う必要がある。そのためにも、主体的、対話的で深い学びは重要となる。」と指摘されました。また、各教科の授業をSDGsの十七項目に紐付け、教育課程に位置づけることなどのご提案もいただきました。

- 5つのP (「SDGsアクションプラン2022」から)
- People 人間:感染症対策と未来の基盤づくり
  - Prosperity 繁栄:成長と分配の好循環
  - Planet 地球:地球の未来に貢献する
  - Peace 平和:普遍的価値の遵守
  - Partnership パートナシップ:絆の力を呼び起こす

# 令和3年度 第2回 教師力向上セミナー



研修で紹介された授業の様子

中西先生の長年の経験から導き出された確かな学習方法は、参加者にとっても分かりやすく明日からすぐ実践できるものばかりでした。このような実のある研修をより多くの教職員に広めたいと思います。

第二回教師力向上研修は、「算数科を中心とした学力向上」と題して、宮崎市立本郷小学校の中西英指導教諭に講義を行いました。

まず、授業での興味・関心のもたせ方、発問や考えさせ方の工夫、机間指導の仕方や評価(見取り)について、ポイントとなる部分を教えて頂きました。研修に参加したメンバーは比較的経験の浅い教職員が多かったため、効果的な指導方法や一単位時間の授業展開のコツについての質問もあり、中西先生からのアドバイスに熱心に耳を傾けていました。

また、効果的な家庭学習の在り方についてもお話しされ、各学年で押さえるべき基礎・基本の定着を図る自作プリントの効果についてもお話しされました。

最後に、学力調査における全国との比較を用い、どのような学習を行うことで難しい問題へ対応力が高まるかについて、自身の経験から検証された学習効果についてもお話しされました。



# 宮教研連で 未来に 向かって!



## 仲間ができます

県内8支会の宮教研連会員、全国1万5千人以上の全日教連会員とつながれます。

対面での情報交換等に加えて、SNSなどのオンラインコミュニケーションにも力を入れて、さらに、拡充させていきます。

**つながりを大切に!**

## 学べます

県本部・各支会主催の研修会、全日教連の全国大会やその加盟団体の研修会にも参加できます。

研修は対面の他、オンライン、オンデマンド、WebやSNS等を駆使しており、いつでも、どこでも、学べる環境をつくります。

**学ぶ機会は∞(無限大)!**

## 守られています

全日教連団体総合共済会の訴訟費用保険、収入保障、積立年金に、団体割引保険料・格安で加入できます。

困った時の制度と、相談できる仲間がいることが、あなたへの支えとなります。

**自分と家族のために!**

※「全日教連」: 全日本教職員連盟の略称。宮教研連が加入している全国組織です。宮教研連会長は、全日教連の副委員長を兼ねています。

新制度

大幅

**新規会員大募集! 入会5年間は会費減免**

**宮崎県教育研究連合会(宮教研連)**

事務局: 宮崎市西池町9-8 校長会館2F

☎ 0985-27-4508 / 070-5416-0833

✉ [mkkkr.mlist@gmail.com](mailto:mkkkr.mlist@gmail.com)

<https://miyakyoukenren.sakura.ne.jp>

※会費例(教諭の場合)

入会1~3年目: 500円以下

入会4~5年目: 900円以下

(月額換算)

★会費額は、各支会/職種等によって、異なります。

★令和4年3月末時点の情報です。

宮教研連からのお知らせ

宮教研連のDX推進

宮教研連 教員採用模試

宮教研連DXの「三本の矢」構想



宮崎県教育研究連合会

宮教研連では、来年度から複数年計画で、DX推進に取り組みます。その名は「三本の矢」構想!!! 新しい時代の教育の創造を目指して、教育のDX、研修のDX、組織のDXを推進し、本県教育の一層の向上に取り組めます。詳しくはWebをご覧ください。

事業・研修 オンライン・ニーズ調査

研修内容の改革とDX推進の足がかりとして、オンラインでのニーズ調査からもスマホからも投稿できます。皆様のご意見を広く集めたいと考えています。宮教研連ホームページから入るか、右のQRコードをご利用下さい。



調査期間: 令和4年5月まで  
<https://forms.office.com/r/iWHv7HRDpt>

宮教研連HP & 研修会のWeb申込

宮教研連では、HP・Webでの情報提供に力を入れ、研修案内や報告、ダウンロードページ等、内容の充実を図っています。是非、ご覧ください。URLは以下です。(「宮教研連」で検索!)

<https://miyakyoukenren.sakura.ne.jp>

また、令和2年度から県主催の研修は全てWeb上から申込となっております。PCでも携帯端末からでも利用できますので、ぜひ、ご活用ください。

宮教研連メールグループ(MKKR-MG)

宮教研連では、研修会の開催情報やその他の役立つ情報を会員お一人お一人にお届けするために、メールグループを運営しています。これは、GoogleGroupsの無料サービスを利用して提供するものです。ぜひ、全ての会員の皆様にご登録頂きますよう、お願いいたします。

ご登録は [mkkrr.mlist@gmail.com](mailto:mkkrr.mlist@gmail.com) (右QRコード)まで、「宮教研連MG参加希望」とお書きの上、メールをお送り下さい。おおよそ1週間以内には登録されます。



今年もやります。教員採用模試! 時事通信出版局主催の公開模試を、団体・会員割引で受験できます!  
 教職教養:マークシート方式+専門教養:記述式  
 日時:令和4年5月21日(土) 9:45~12:10  
 会場:未定(宮崎市内) または 在宅受験  
 受験料の例 団体割引で教職+専門の場合:3190円 (郵送料別、一般受験より1210円お得!)  
 ※感染症の状況により、全面在宅受験となる場合があります。詳しくは、Webをご覧ください。

教師力向上セミナー

すぐに役立つ授業のヒント満載!

若い先生からベテランまで授業のお悩み解消!

実践的なアイデアいっぱい!

- ①:4月23日(土)「国語科の授業を中心とした各教科への横断的な指導」:講師:末住裕子氏
- ②:10月29日(土):内容・講師未定
- ③:1月14日(土):内容・講師未定

NEW

令和4年度 新規事業!

Empower Meeting

学びと熱を Online で!

DX推進の一環としての新規事業です。毎月第1・第3土曜の朝、1時間程度のオンラインミーティングを行います。毎回、テーマを設け、みんなで議論したり、ベテラン実践者の話を聞いたりして、交流の場を作ります。

期日:毎月第1・第3土曜日 時間:AM8:00~9:00  
 開催方法:Zoomによるオンラインミーティング

第1回:令和4年4月2日(土)

スクールマネジメント研修

こんなお悩みにお答えします!!

企業経営にみる学校経営に活かせるヒントは?	教頭を目指しているけど、何から勉強してよいかわからない	新型コロナウイルス感染症対策をどう進めれば?
学校の経営課題と対応策を学びたい	管理職試験に向けての対策は?	管理職に必要なリーダーシップとは?

- ①:6月25日(土) スクールマネジメントの基本(仮)
- ②:7月23日(日) これからの学校に求められるもの(仮)
- ③:11月12日(土) 企業経営と学校経営(仮)